

# ナカニワガイロ

## 国道190号線再生計画

G班

石坂佳美

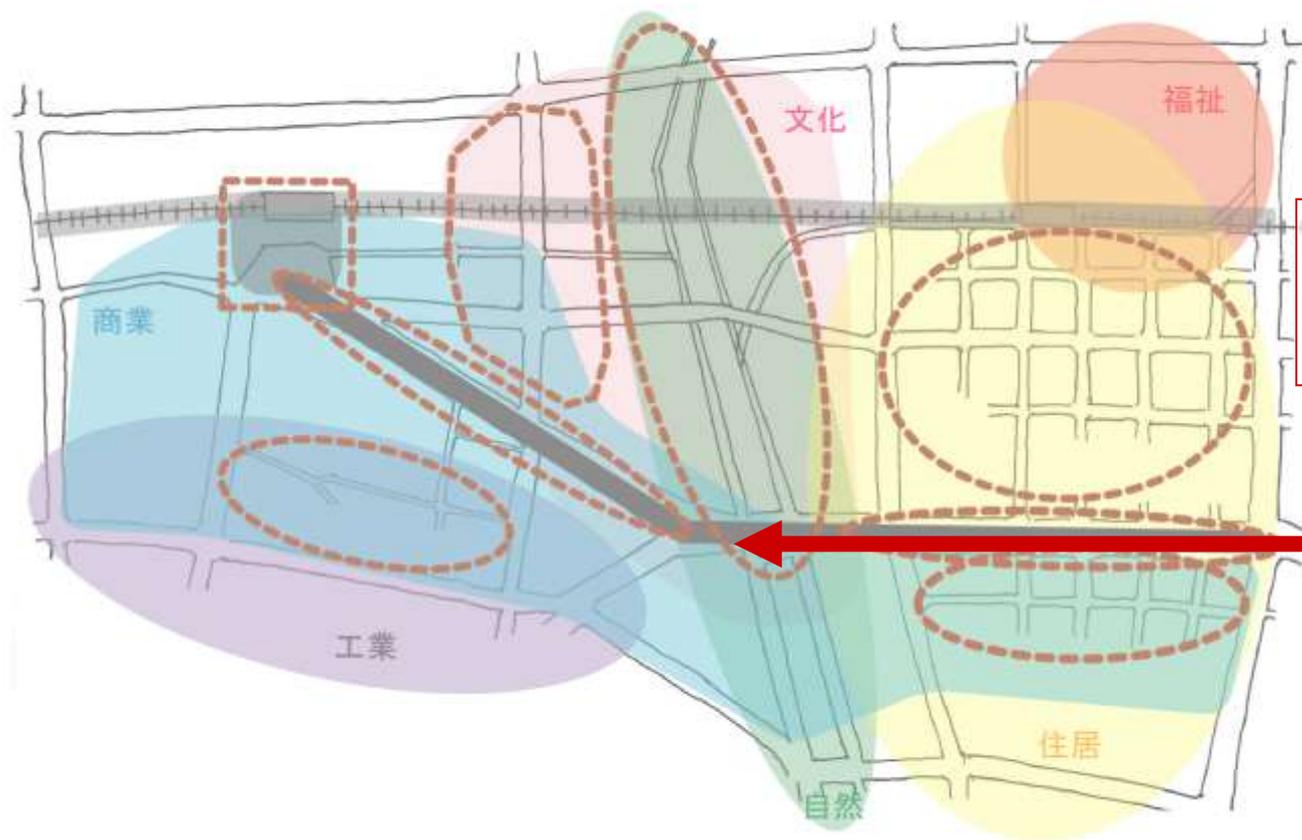
竹中直道

山崎雅文

田中規之

倉西貴子

# □ 計画対象地



国道190号沿道の景観計画  
『ナカニワガイロ  
～国道190号再生計画～』

# □ 現状課題の整理

## 「良い点」



緑がいっぱい



アートがいっぱい

## 「課題点」



人が少ない



人が利用していない

# □宇部市の歴史

- 工業の街として発達してきた宇部市
- 公害問題



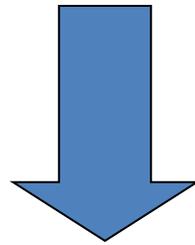
- 市民による国道190号を中心とした植栽活動
- 新たな取り組みとしての野外彫刻展



# □宇部市の中の国道190号線の位置づけ

## 「国道190号線」

- ・うべしんかわ駅と宇部空港を結ぶ重要な道
- ・新たに提案される電気バスの経路
- ・都市が掲げている『エコ&アート』計画



人が集まるきっかけを作り、道路沿いの  
商店も活性化

## □提案

- (1) 宇部(国道190号線)は緑豊か・彫刻の町だと認識させる
- (2) 車の道から人のみちへとシフトさせる

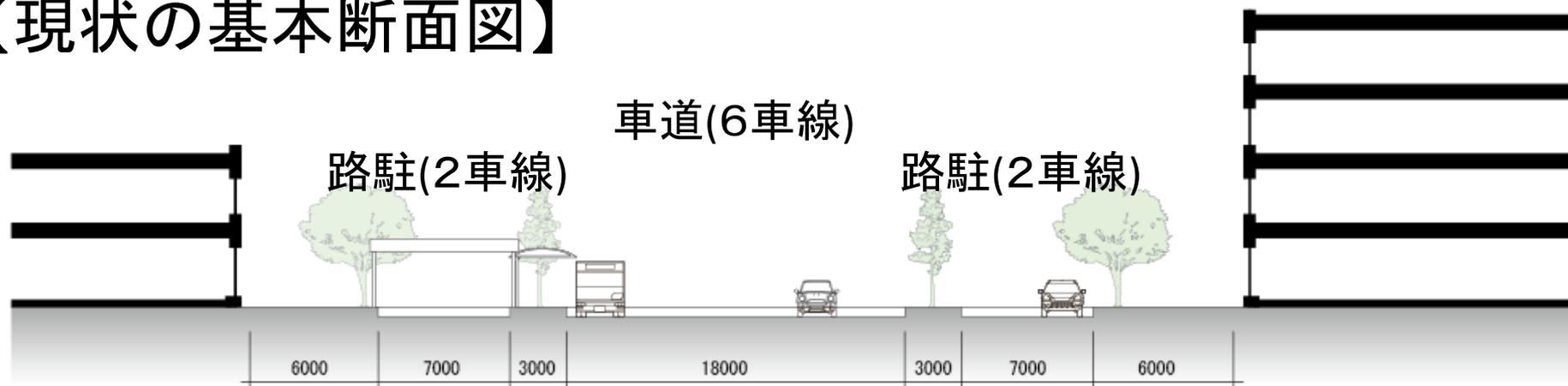
# □ 計画案



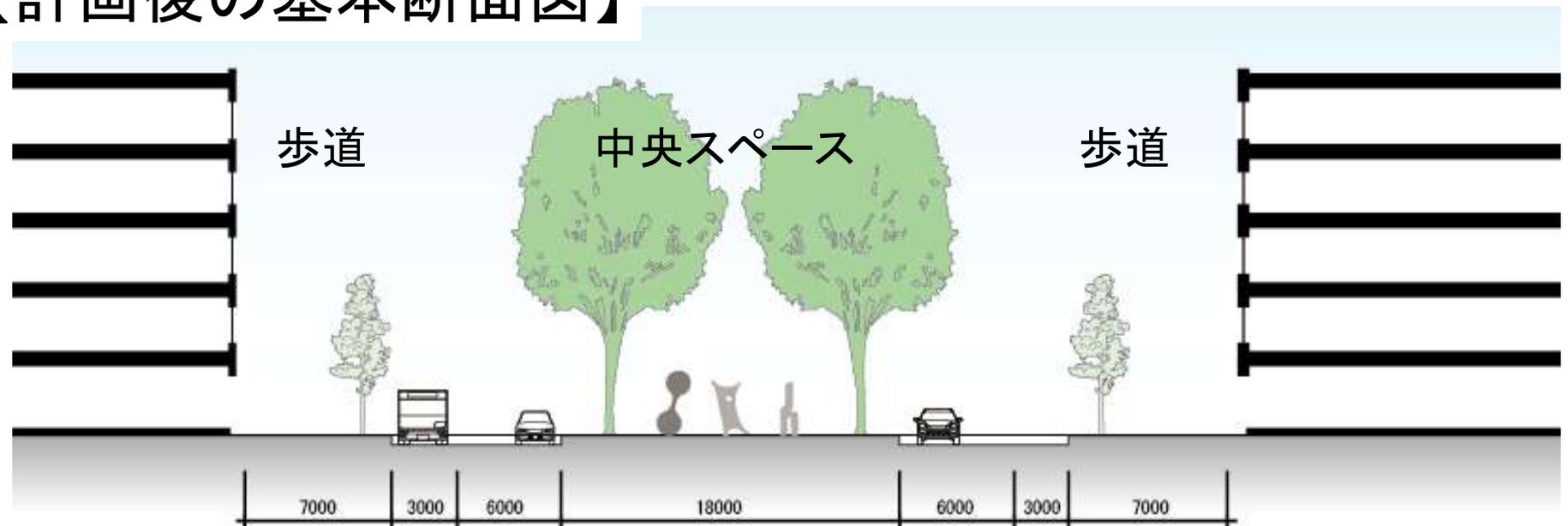
屋根伏せ図

# □断面計画

## 【現状の基本断面図】



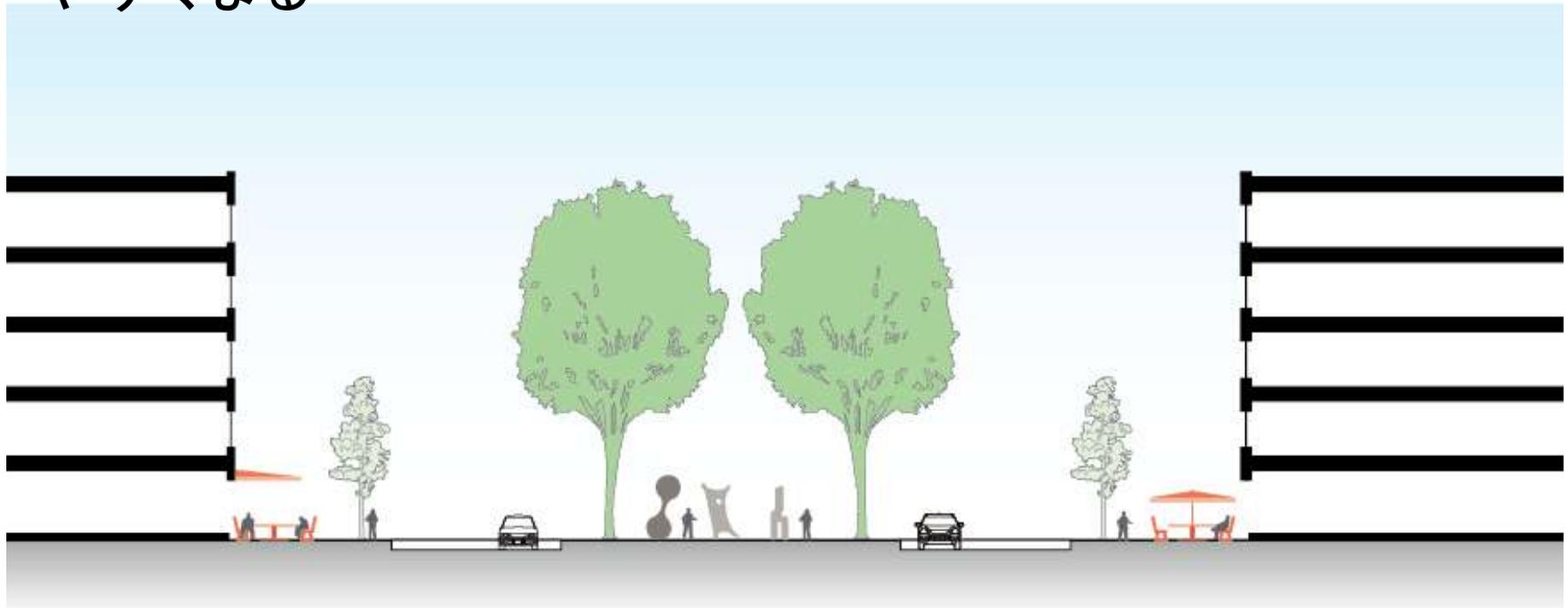
## 【計画後の基本断面図】



有効的に活用されていない4車線を歩道として転換する

# □歩道と中央スペースの関係

- 滞留空間では、店舗の行為が外部へはみ出す
- 歩行空間は、通常は歩行空間として使用され、歩きながら公園要素や、彫刻を楽しむ。また、イベント時には各種パフォーマンスや展示を行う
- 中央に新たな空間ができることでお年寄りも道路横断がしやすくなる



滞留空間

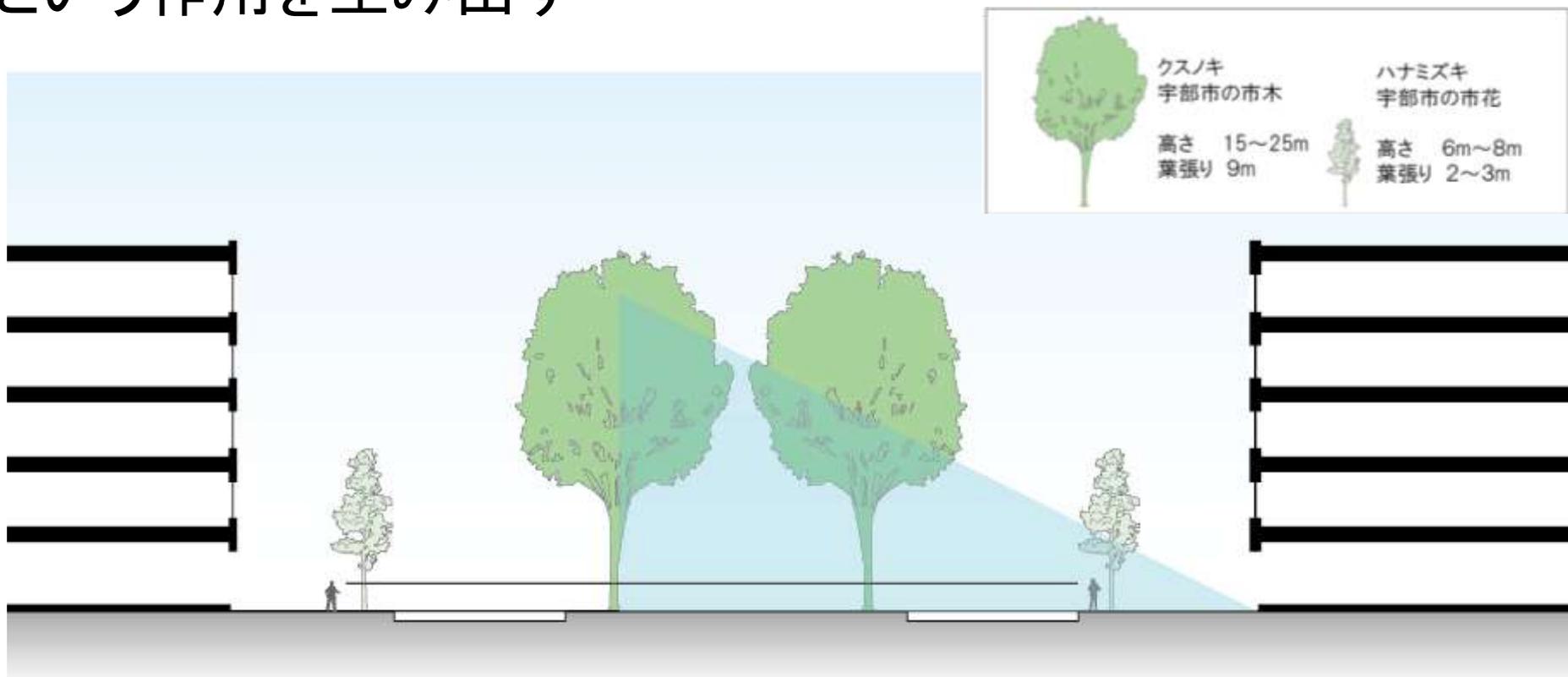
歩行空間

滞留空間

# □ 植樹計画

クスノキとハナミズキを図のように配置し、

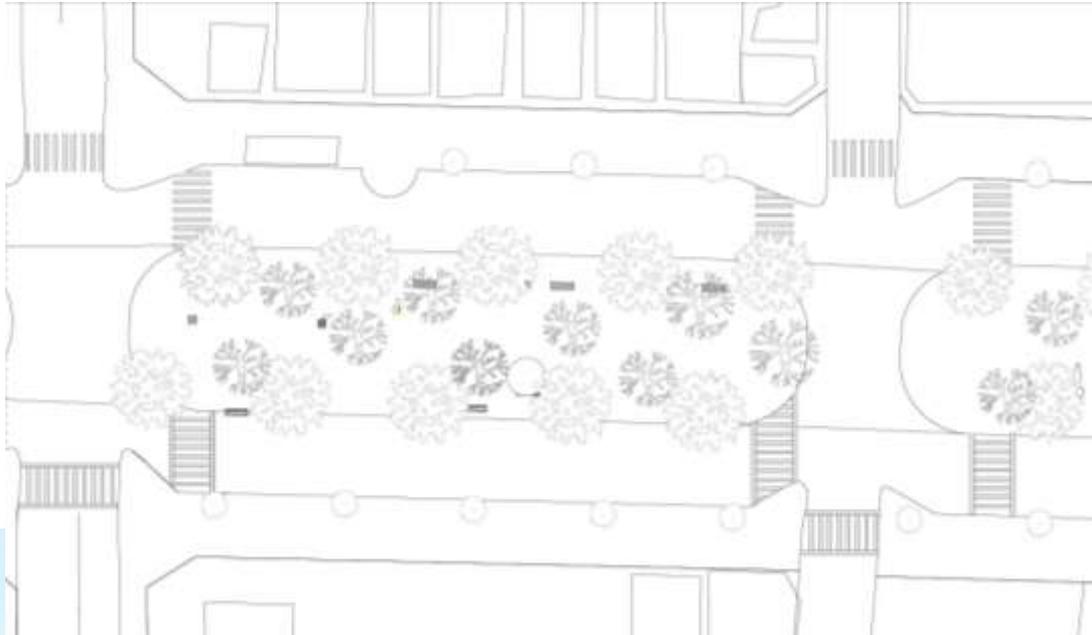
- ・ただっ広い通りを引きしめる
- ・枝の部分は1階のみとなり、視線が通りやすくなる
- ・お互いの葉の間隔により、2階以上に視線を向けにくくするという作用を生み出す



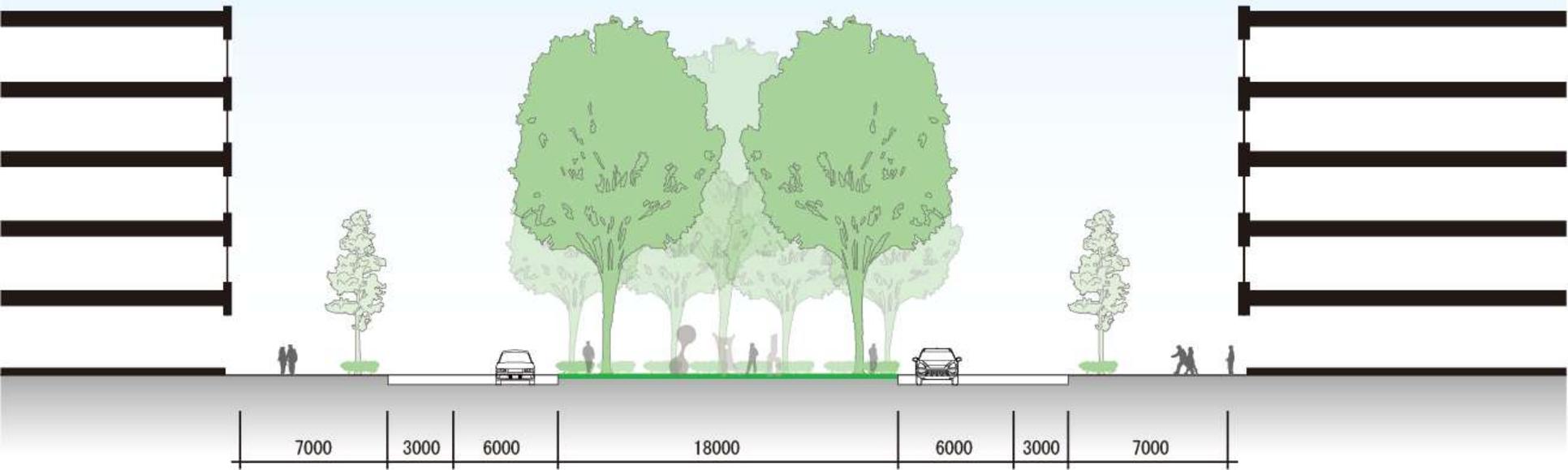


# □ 森のスペース

- 神社前
- 多くの植栽
- 緑の景観

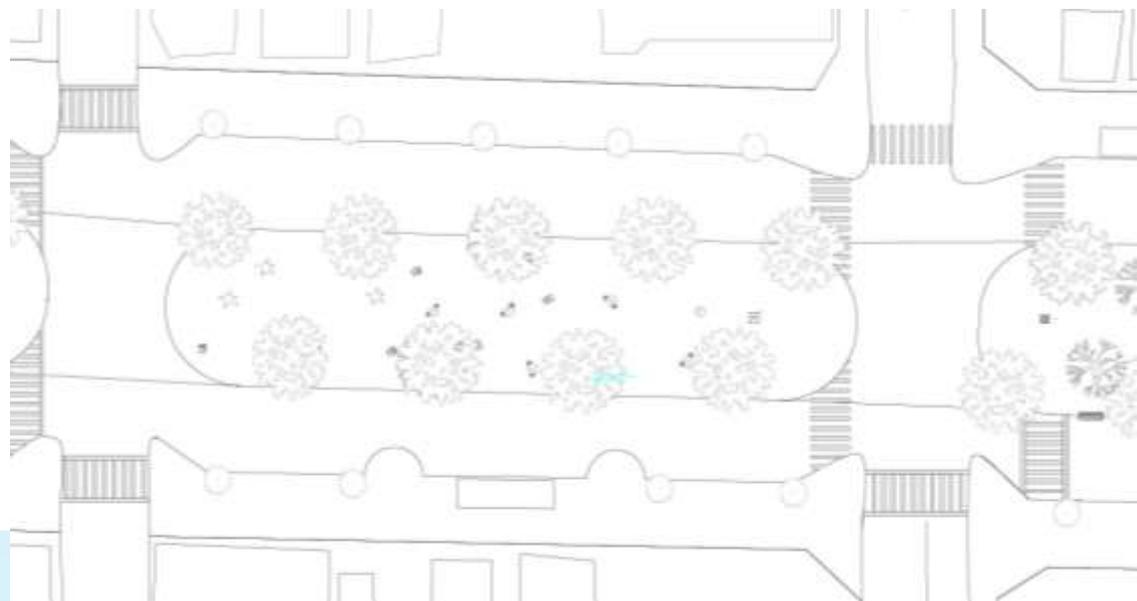


計画後断面(緑)

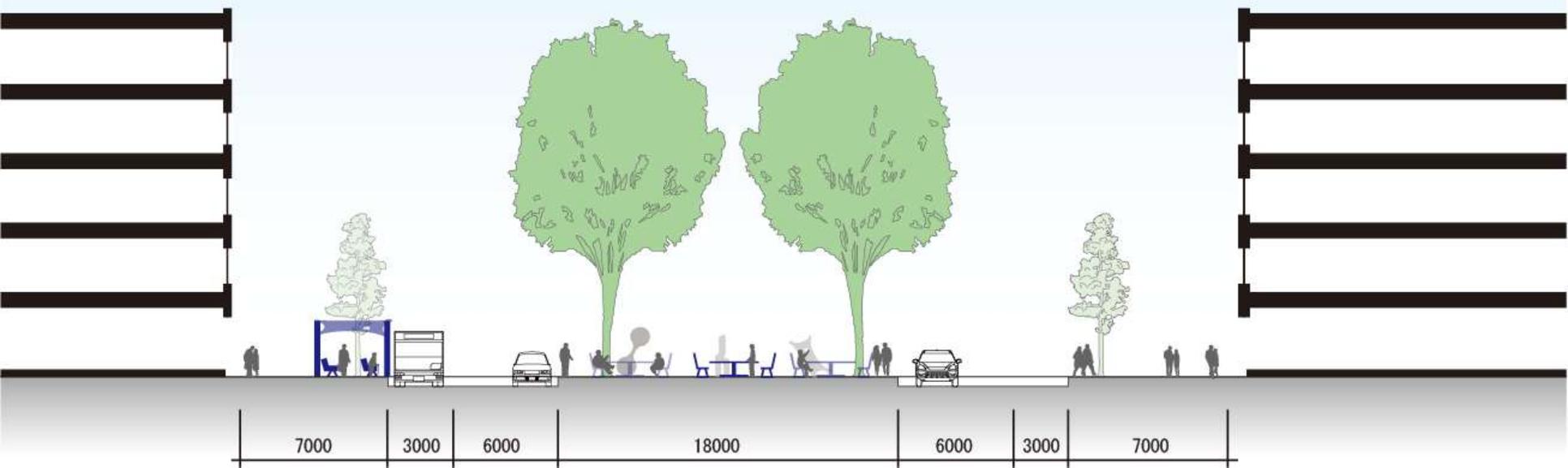


# □ 学生のスペース

- 学生街えびす街区前
- 学生の活動や休憩スペース

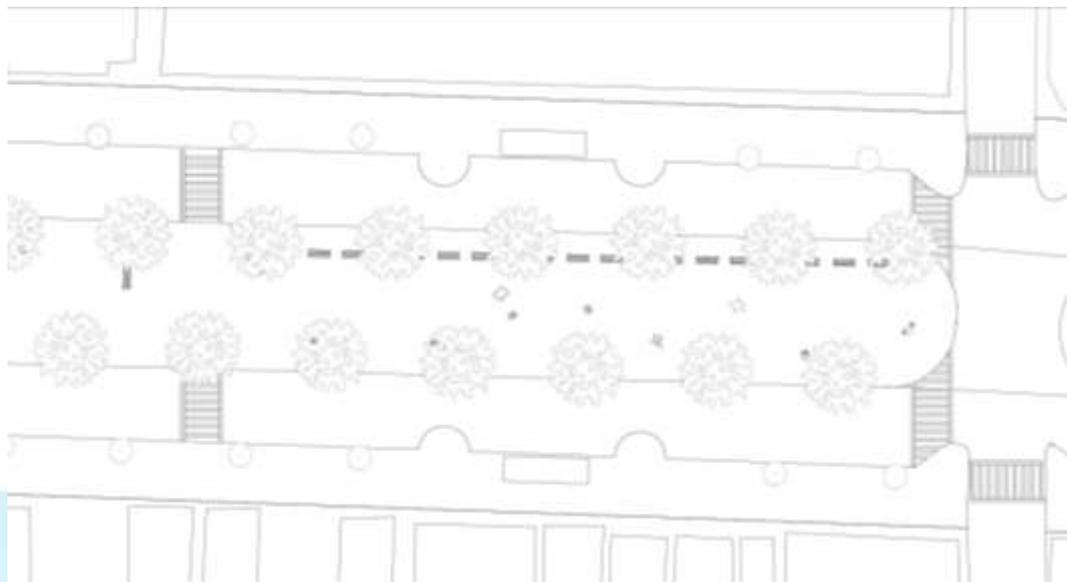


計画後断面（学生のスペース・バス停）

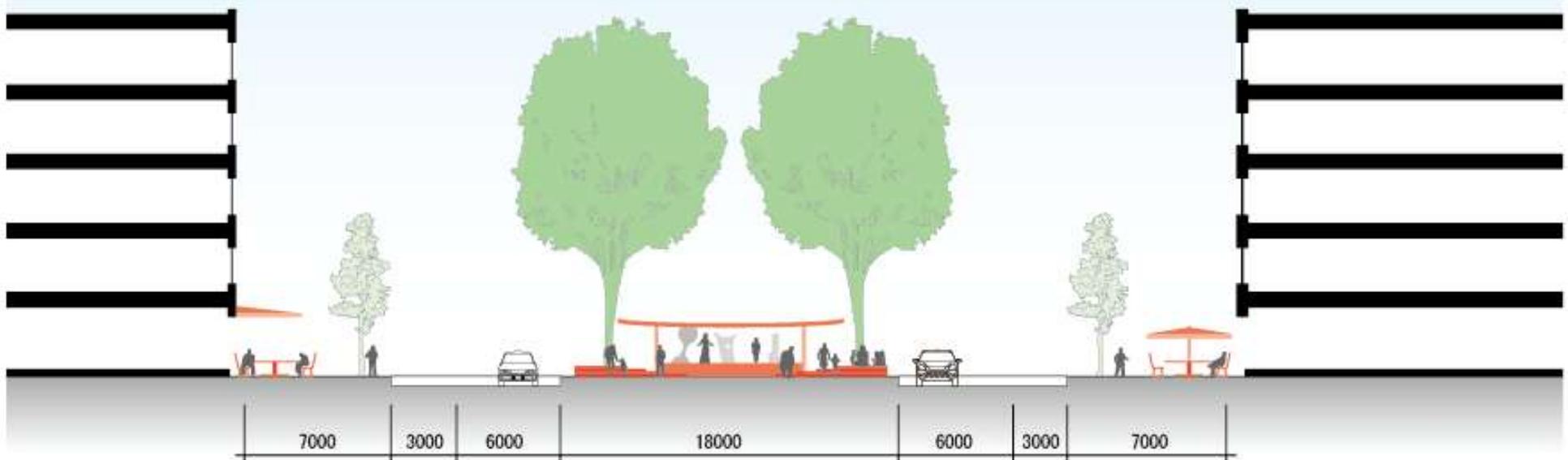


# □ イベントスペース

- IZUTSUYA前
- イベントやパフォーマンス
- 朝市



計画後断面 ( イベント・オープンカフェ )



# □ イメージパース

## 中央スペース内の景観



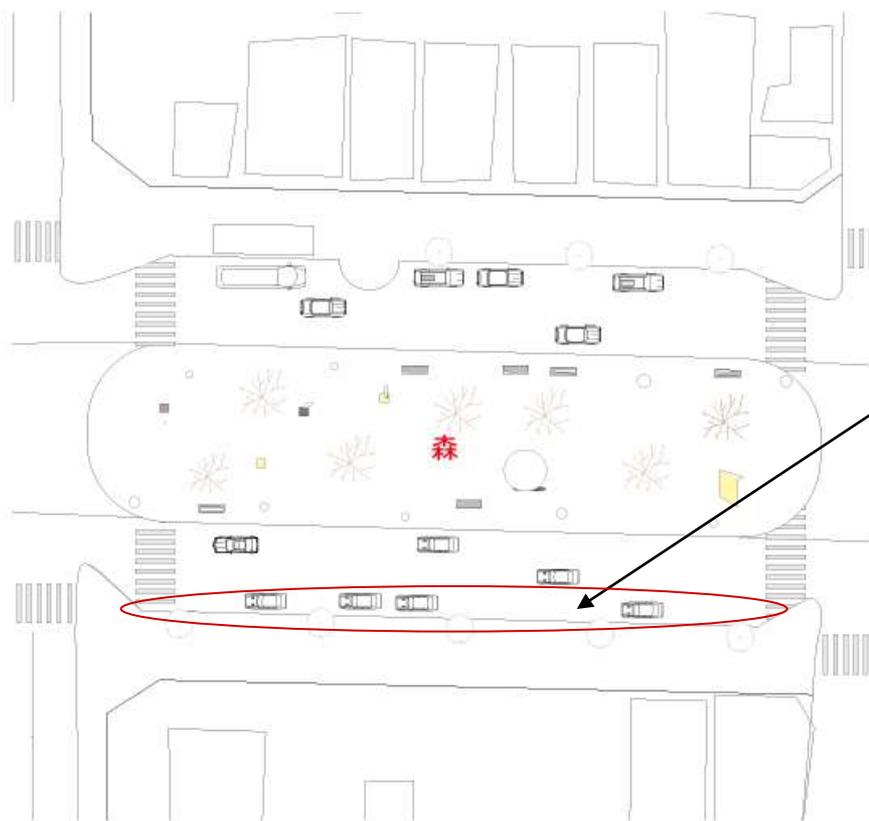
# □ イメージパース

中央スペースからバス停を見る



# □ 路上駐車・ステーション計画

- 今まで2車線必要としていたか、路上駐車とバスステーションの間を膨らませることによって、1つの車線で分断することができる現在の路上駐車スペース60台分は確保済みである



路上駐車スペース

# □バス停

ステーション自体を彫刻化して、周辺の彫刻と馴染ませる



彫刻のバス停

# □お祭

宇部まつりでは、現在一方通行で行われているが、新提案では回遊させることにより、中央ゾーンで25万人の来客が、より間近で観賞することが出来る。また中央ゾーンには、屋台の設置や、小団体でのパフォーマンスの場となる。

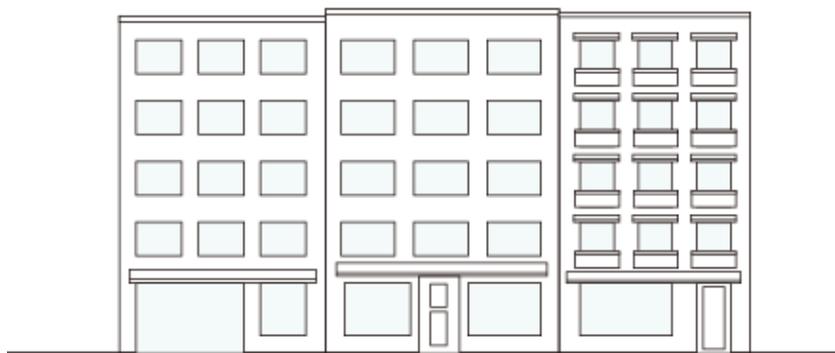


# □沿道建築の形態規制

「建物立面を連続させる」

現在の建物立面は高さ・張り出しがバラバラとなっており、それらを揃えることによって、より街並みのリズムや連続性を保つことが可能となる。

高さを揃える



いずれの高さ(5層)にスカイラインを統一する

張り出しを揃える



## □水遣りに対する新しい料金システムの提案

現在、青少年会館の井戸から水を運び、散水を行っている。しかし、今後より多くの植物を配置することを考えると、散水栓の設置が望まれる。

### 【提案1】

路上駐車 of 駐車料金を徴収する。

### 【提案2】

中央ゾーンに仮設店舗を設置する場合や、店舗をはみ出して、歩道に拡張させる場合に公共スペース設置料を徴収する。

御静聴ありがとうございました！